

平成 27 年度 事 業 報 告

(平成 27 年4月 ～ 平成 28 年3月)

I.法人の概況

1. 設立年月日

平成20年12月25日

2. 定款に定める目的

本法人は難病小児を主たる対象とする自然体験施設の運営に関する事業を行い、難病小児とその家族の「QOL(生活の質)」の向上や心のケアに寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 難病小児等のための自然体験プログラムの企画及び実施
- (2) 難病小児等のための自然体験活動に関する啓発・普及
- (3) 難病小児等のための自然体験活動に関する調査及び研究
- (4) 自然体験施設の貸与
- (5) 農産物及び加工品等の販売
- (6) 生活雑貨用品の販売
- (7) ロイヤリティー事業
- (8) 前各号に附帯又は関連する一切の事業

4. 主たる事務所・支部の状況

「主たる事務所」

北海道滝川市江部乙町4264-1

「従たる事務所」

なし



「そらぶちキッズキャンプ専用建物群外観」

5. 役員に関する事項

(平成 28 年 3 月 31 日時点)

役職	氏名	常勤・非常勤	所属(職業)
評 議 員	鈴木 忠男	非常勤	滝川市医師会 顧問・医師
	竹内 裕子 (宮崎 裕子)	非常勤	長島・大野・常松 法律事務所 弁護士
	田村 弘	非常勤	國學院大學北海道短期大学部 学長

	前田 康吉	非常勤	滝川市長
	正木 烝司	非常勤	株式会社 泰正 代表取締役
	松本 南海雄	非常勤	日本チェーンドラッグストア協会 名誉会長
	渡邊 恭久	非常勤	元 滝川商工会議所 会頭
代 表 理 事	細谷 亮太	非常勤	聖路加国際病院 顧問 小児科医
業務執行理事	松本 守	非常勤	株式会社 フジテレビジョン 役員待遇特区事業担当
理 事	男澤 伸一	非常勤	滝川市医師会 会長・医師
	小林 勝子	非常勤	北海道看護連盟 北空知支部長
	堤 明人	非常勤	滝川市立病院 院長・医師
	中 文雄	非常勤	元 北海道広域市町村圏 連絡協議会事務局長
	三宅 康代 (浅野 房世)	非常勤	東京農業大学 農学部 教授
	宮本 和俊	非常勤	旭川医科大学医学部 小児外科科長・小児外科医
	山内 康裕	非常勤	滝川市総務部国際課 課長
監 事	池田 治男	非常勤	元 北門信用金庫 専務理事
	塩井 勝	非常勤	新日本アーンストアンドヤング 税理士法人 税理士

6. 職員に関する事項

	平成27年3月	平成28年3月	平成28年4月
正規職員数	8名	7名	7名
非正規職員数	5名	4名	4名
備考		+滝川市派遣職員1名	

Ⅱ.事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 難病小児等のための自然体験プログラムの企画及び実施（キャンプ事業）

平成 27 年度は、計 9 回のキャンプ（夏季 6 回、冬季 3 回）を実施し、難病とたたかう子どもと家族に対し、かけがえのない時間を提供することができた。

（当該年度の年間キャンプ参加者は 212 名、うち病児は 79 名）

「キッズキャンプ（病児のみ参加）」 2 回

① サマーキッズキャンプⅠ 7/24～27 3泊4日

小児外科系疾患をもつ子ども 13 名

（居住地域：北海道 4、秋田 2、宮城 2、大阪 2、京都 1、兵庫 3 名）

② サマーキッズキャンプⅡ 8/7～10 3泊4日

小児がんとたたかう子ども 11 名

（居住地域：宮城 2、福島 2、大阪 2、京都 2、奈良 2、兵庫 1 名）

「ファミリーキャンプ（家族単位での参加）」 4 回

③ レスパイトキャンプ（個別家族参加、主治医同行）6/19～22 3泊4日

重い病気や障がいをもつ子どもと家族 3 家族 11 名

（居住地域：福島 1、千葉 1、東京 1 名）

④ オータムファミリーキャンプ 9/4～7 3泊4日

小児脳腫瘍とたたかう子どもと家族 6 家族 21 名

（居住地域：神奈川 1、埼玉 2、福井 1、大阪 1、岡山 1 家族）

⑤ ウィンターファミリーキャンプⅠ 1/29～2/1 3泊4日

小児がんとたたかう子どもと家族 6 家族 22 名

（居住地域：福島 1、千葉 2、東京 1、愛知 2 家族）

⑥ ウィンターファミリーキャンプⅡ 2/12～15 3泊4日

小児がんとたたかう子どもと家族 4 家族 14 名

（居住地域：北海道 2、東京 1、神奈川 1 家族）



「サマーキッズキャンプのツリーハウス探検」



「ウィンターファミリーキャンプの乗馬体験」

「グループキャンプ（団体単位での参加）」 3回

- ⑦ 滝川市こども発達支援センター（北海道） 9/22 日帰り 15 家族 55 名
- ⑧ 難病のこども支援全国ネットワーク（東京） 10/3～4 1泊2日 5 家族 15 名
- ⑨ 滝川市こども発達支援センター（北海道） 2/11 日帰り 16 家族 50 名

「ボランティア募集・育成・活動調整」

○研修キャンプ（2泊3日）

- ・春：5/2～4 研修参加者 34 名
- ・秋：10/10～12 研修参加 32 名

また以下のボランティア活動ごとに年間を通じて募集・育成・活動調整を行った。

- ・キャンプボランティア（各キャンプ前に打合せを実施）
- ・施設維持管理（屋外）
- ・広報 PR
- ・人形製作

「専用施設の建設・維持管理」

雨天時に利用することができる半屋内運動場を建設し利用を開始した。主要施設群（食堂&浴室棟、宿泊棟2棟、医療棟（ほけんしつ）、事務棟、ゲストハウス）を管理するとともに、車いすで行けるツリーハウスや森、草地の維持管理を実施。また施設利用者が安全で快適に過ごせるよう、適時必要な施設設備の設置や軽微な改修を行った。



「キャンプ中の半屋内運動場の様子」

(2) 難病小児等のための自然体験活動に関する啓発・普及（広報PR事業）

キャンプへの参加希望者や支援者・団体の拡大を目的に、以下の広報 PR を実施。

- アニュアルレポート 2014、振込用紙付リーフレットの制作・配布
- ホームページ・ブログの運営、情報発信
- マスメディア（新聞等）への露出
- 支援団体等主催イベントに PR ブースを出展
 - 5/23, 24 コールマンイベント
 - 6/14 滝川 JC そらぷちチャリティコンサート
 - 2/25～28 東京マラソン（関連イベント、沿道応援・交流カフェ運営）
 - 3/18～20 日本チェーンラッグストアショー 他
- キャンプ場市民開放イベント開催
 - 10/4 そらぷちフェスティバル・ウォーキングイベント
- 全国各地での講演
- キャンプ場見学の受け入れ
- その他広報事業（募金箱の設置等）

(3) 難病小児等のための自然体験活動に関する調査及び研究（調査研究事業）

日本財団の支援のもと、日本の小児レスパイト施設のあり方を、実践者へのヒアリングを中心に調査。難病の子どもや家族、家族会等のニーズ把握や、そのニーズにあったキャ

ンプ運営手法の研究を行った。

また、全国で開催される関連学会等に参加し、事例発表、情報交換を行った。

・10/17 日本ホスピタル・ホスピタリティ・ハウスネットワーク会議@北海道

・11/28,29 日本小児血液・がん学会（日本小児がん看護学会）@山梨

2. シリアスファン・チルドレンズネットワーク(以下SF)との連携

故・ポール・ニューマンが創設者であるSFとの連携は、当財団のキャンプ運営、広報PR、ファンドレイジング等にとって有益であり、当年度は、SF 理事会出席及びキャンプ場視察のため、10/27～11/5 の行程で、SF 担当理事、事務局長他が訪英した。また、1月のウィンターキャンプにおいて SF 関係者のキャンプ査察を受入れ、正会員登録に向け合格点を得た。定期的には、スカイプ会議等で、SFと綿密な情報交換を行った。

3. 重要な契約に関する事項

記載すべき事項は特になし

4. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 27 年 5 月 29 日	1. 平成 26 年度の事業報告承認の件 2. 平成 26 年度の決算報告書類承認の件 3. 定時評議員会開催の件	全会一致で 承認・可決
平成 28 年 3 月 15 日	1. 平成 28 年度事業計画承認の件 2. 平成 28 年度収支予算承認の件	全会一致で 承認・可決

(2) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 27 年 6 月 17 日	1. 平成 26 年度 事業報告承認の件 2. 平成 26 年度 決算報告承認の件 3. 評議員の退任及び新任の件 ・退任:蛭原弘 氏 ・新任:田村弘 氏 4. 定款変更の承認の件	全会一致で 承認・可決

Ⅲ. 法人の課題

記載すべき事項は特になし

Ⅳ. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

記載すべき事項は特になし